

天	準	仙
童	一	台
氏	家	藩



展示の趣旨

江戸時代、現在の多賀城市域において最大の知行地を持っていたのが八幡村の領主天童氏でした。かつて、出羽国天童城の城主であった天童氏は、天正12年(1584)に最上氏との戦いに敗れ、陸奥国に移り住んだ後、伊達政宗の家臣となります。仙台藩において一門、一家に次ぐ準一家の家格に列せられ、1340石余の知行地を与えられた天童氏は、八幡に在所を拝領し、江戸時代を通じてこの地を治めました。今回の展示は、近年の調査の進展により、実態が明らかになってきた天童氏の歴史をとおして、江戸時代の多賀城市の様子を紹介するものです。

主催 多賀城市教育委員会 多賀城市歴史遺産活用活性化実行委員会 共催 天童市教育委員会
 後援 宮城県教育委員会 (NHK) 仙台放送局 TBC 東北放送 仙台放送 KHB 東日本放送 エフエフエフ 河北新報社
 朝日新聞仙台総局 毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局 産経新聞社東北総局 Date fm ケーブルテレビマリネット